

2017年度

決算報告

2018年7月13日、第161回組合会において2017年度事業報告ならびに収支決算が承認されました。その概要をご報告いたします。

経常収支で マイナス11億1555万円の 赤字となりました

2017年度（2017年4月～2018年3月）のIBM健保組合の収入支出決算状況は、収入173億4393万円、支出165億9354万円となり、収支差引で7億5039万円の残金が生じました。しかし、これを経常収支でみると、差引きマイナス11億1555万円と、前年度から一転して赤字を計上する決算となりました。

赤字の要因は、まず高齢者医療制度への納付金が前年度比15・2%増と著しく増加したこと。これは、納付金のうち後期高齢者支援金の算定方法が2017年度から総報酬割（被保険者の報酬水準に基づいて算定する方法）に全面移行し負担額が増加したためです。一方、主な収入源である保険料は、健康保険料率を2017年度から事業主分について引下げ改定したため、前年度比マイナス15・9%と大きく減少しました。このように、支出増と収入減が重なったため、収入の不足分について別途積立金から10億円を繰り入れて賄いました。

この保険料収入の不足状態は2018年度以降も続くことが確実であり、やがては積立金が底をつくことも予想されます。そのため、今後は保険料率の引上げによって財源を確保し、財政の健全化を図ることが是非とも必要になります。

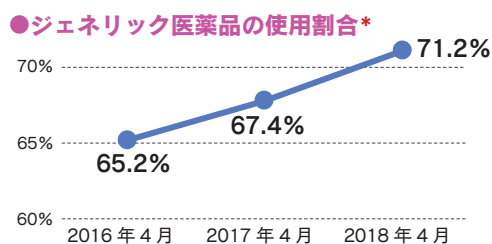
IBM健保組合では、適正な事業運営に一層努めていくとともに、健診を中心とした保健事業の充実、「すこやかサポートPlus」の有効な活用等を進めてまいりますので、みなさまのご理解・ご協力をお願いいたします。また、日ごろの健康管理には十分留意され、医療機関にかかる際には適切な受診を心がけていただくようお願いいたします。

2017年度に実施した事業の効果

医療費等の削減を図りました

ジェネリック医薬品の利用促進

2018年4月現在、ジェネリック医薬品の使用割合は71%を超えました。

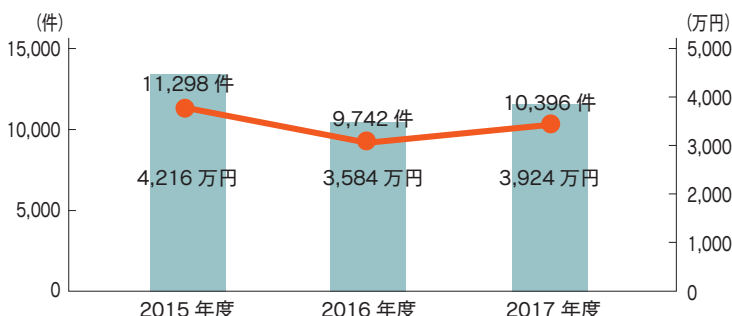


*数量ベースによる使用割合。厚生労働省は、これを2020年9月までに80%以上とする目標を掲げています。

柔道整復療養費の削減

年々減少傾向にあり、2017年度は件数、金額ともにわずかに増加しましたが、2015年度以前の実績と比較すると低い水準に抑えられています。

●柔道整復療養費の件数・金額



2017年度に実施した主な事業

- 1 適用・給付事業
 - ①ジェネリック医薬品の利用率を高め調剤額の削減を推進
 - ②調剤直接審査・支払いの推進による医療費事務手数料の削減
 - ③柔道整復療養費の削減
 - ④重複受診・頻回受診に対する医療費の適正化
 - ⑤被扶養者資格確認調査の実施
- 2 保健事業
 - ①データヘルス計画の実行・評価・見直し
 - ②特定健診および特定保健指導の定着と推進（第2期最終年度）
 - ③情報システムの活用および改修



2017年度決算の概要

健康保険

収入	(百万円)
保険料	14,854
その他経常収入	301
経常収入合計	15,155
その他収入(調整保険料など)	2,189
収入総額	17,344

前年度比
-15.9%

支出	(百万円)
保険給付費	9,113
納付金	5,642
保健事業費	1,211
その他経常支出	304
経常支出合計	16,270
財政調整事業拠出金	317
その他支出	7
支出総額	16,594

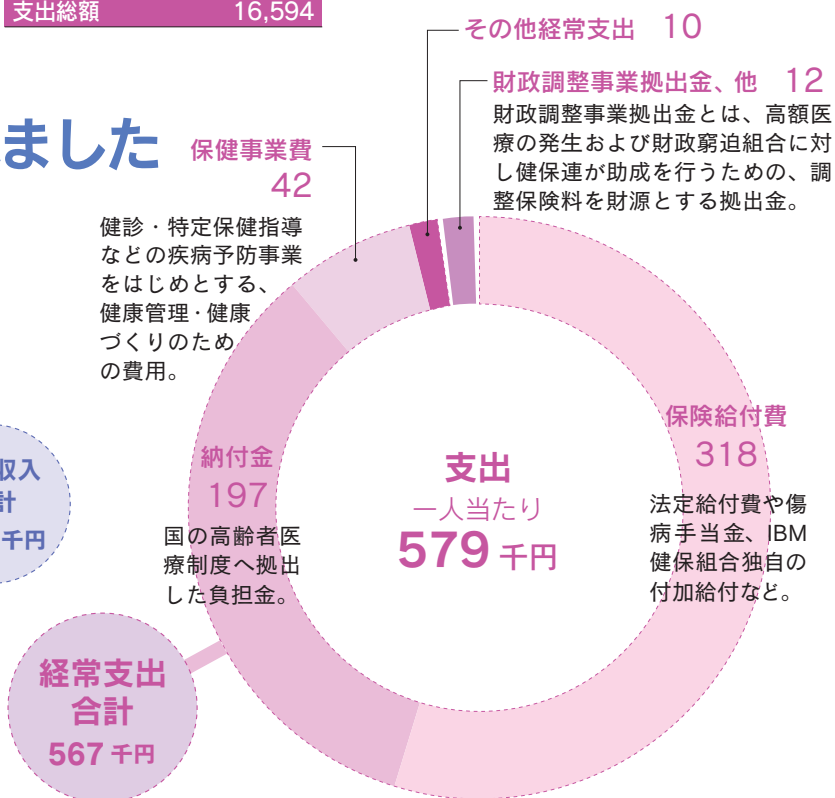
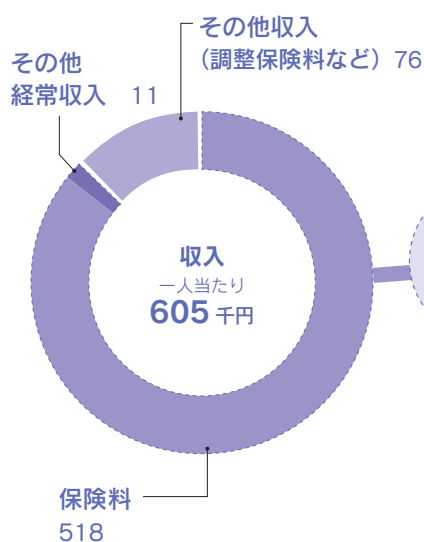
前年度比
-1.6%

前年度比
+15.2%

決算残金処分内訳	(百万円)
別途積立金	530
繰越金	204
財政調整事業繰越金	16

被保険者一人当たりで見ると...

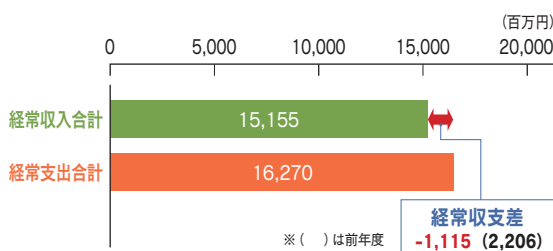
保険料はこう使われました



保険料収入だけでは義務的経費しか賄うことができない、厳しい財政状況です

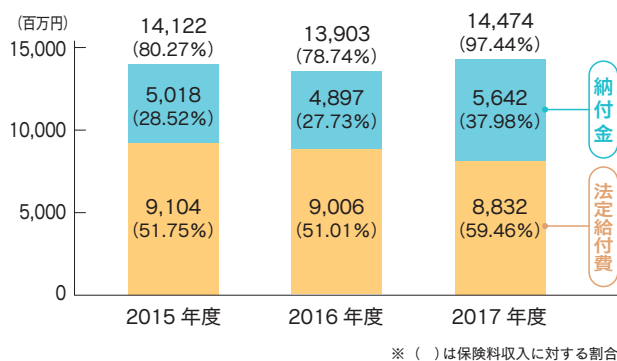
●経常収支状況

保険料収入が大きく減少する一方、主な経常支出項目である納付金が大幅な増加となったため、経常収支差は前年度の黒字から一転、大きな赤字を計上することになりました。



●義務的経費(法定給付費+納付金)の推移

2016年度まで減少してきた保険料収入に対する義務的経費の割合は、2017年度に一気に上昇し、法定給付費と納付金だけで保険料収入のほぼすべてが使われたことになります。とりわけ納付金の割合は前年度から10ポイント以上の伸びとなっており、保険料の実に4割近くを納付金として拠出しました。



介護保険

収入	(百万円)
介護保険収入	1,491
繰越金、他	25
繰入金	194
合計	1,710

支出	(百万円)
介護納付金	1,700
介護保険料還付金	1
合計	1,701

